

# 読書の輪

(第59号 2019年4月)

発行/NPO法人ながれやま榊

(理事長 佐藤奈津代)

<http://www.nagareyamashiori.org>



＝読書活動団体や市民相互間の情報交換広場＝皆様からのご投稿をお待ちしています。

## 「人間をみつめて」(神谷美恵子著)

新読書会 有留良子

この本との出会いは40年前に遡る。その頃の私は人間というより、むしろ機械に近いあり様で、子育てと仕事で毎日毎日その日を無事に過ごせるよう精一杯の生活をしていった。

この本のタイトルに引かれ日々の少しの時間を読書にふり向けた。「生きがい」とか「使命感」とか、そんなことばは自分の頭の中にはなかった。すばらしい文章に出会うとその右に線を引きながら読み、納得したり、尊敬したりしながら読みすすめていた。

人との出会いにより、人生が決められていくことは多くの人にありがちなことではあるが、著者はらい療養所で見た患者さんのことや、患者さんの世話をする看護婦さんたちの姿をみて、女でも社会のためにつくすことができると思ひ医者を目指す決心をするのだが自己の病氣結核にもかかり、紆余曲折ある中精神科医の資格を得ます。らい患者との出会

いによって「なぜ私たちがなくあなたが？あなたは代わってくださったのだ」という一文に出喰わした時、筆者の高貴な精神性に触れた気がした。

この本は40年も昔に沈んでいたが、去年、樹木希林さんの逝去に伴い追悼映画「あん」を見て再びこの本を手にとることになった。映画「あん」の内容については省略するが、らい病は治す薬が出てきたが、悪いうわさを立てる者を治す薬がないことを悲しく思う。

本を読み返していると、40年昔に沈んでしまった本ではないことに気付く。線を引いたことばは子育て中にさかんに使ってきている。泣きながら帰ってきた子に「他人があなたをけなしても、それであなたの価値が下がるわけでもない」とか、職業を決める時には「どんなしごとにせよどんな心でどんなふうにするかによってその値うちはきまる」など、この本で読んだことばを使わせてもらいながら私はいいおかあさんをしてきたのだ。

## 声

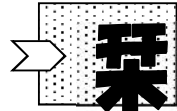
アーノルド・ノーベル著「がまくんとかえるくん」。私は時々この本を手にしします。がまくんとかえるくんの何げない日々の様子は、ことさらなことは無くても貴重でいとおしく、温かいのです。二人の淡々とした交流が相手を想う心からのものであるからこそ光を放つのでしょうか。また、新美南吉著「でんでんむしのかなしみ」も大切な本のひとつです。令和の世ではいったいどんな本にどれだけ出会えるのでしょうか、楽しみです。それらが少しでも自分ののびしろを伸ばすことになればどんなにいいかと思います。

佐藤奈津代

## 読書会活動等／地域情報

団体名	開催日時	場所	申込み	テーマ・課題	連絡・問合せ
あらた新読書会	4月25日(木) 13:00~	北部公民館 第1会議室	事前連絡 お願いします	荻原浩著「海の見える理髪店」(集英社)	井上(☎04-7152-2947)
流山読書会	5月8日(水) 13:30~	中央図書館 会議室	不要(直接 会場へ)	吉本ばなな著「お別れの色」(幻冬舎)	久保(☎04-7159-4608)

＝読み聞かせの葉＝



# 葉 おはなし活動

＝読書活動を推進する葉＝

予約なしで、ご参加頂けます。直接会場にお越しください。(入場料は無料です)

## 【図書館おはなし会】

- \* 中央図書館
  - \* 森の図書館
- 毎週土曜 15時から



## 【赤ちゃんおはなし会】

- ～森の図書館～
- 第1日曜と第2火曜  
11時～(50分間)  
(内容は月替わり)

## 【分館おはなし会】

- \* 南流山分館
- 第1・2土曜 15時～  
(第3・4も別団体が開催しています)

## 【すくすくひろば】

- \* 南流山センター\*
- 第2火曜 11:00～11:20頃

## 【赤ちゃんおはなし会】

- ～南流山センター～
- 10:30～(11:30頃迄)  
第4水曜日  
2階和室にて

## おはなし会のいろいろ

葉の読み聞かせ活動は、図書館をはじめ小学校・子育て支援施設・子育てサークル・地域イベントなどで行っております。

## 地域情報

### 南流山センター『赤ちゃんおはなし会』

このおはなし会は、流山市中央図書館の依頼を受けて毎月1回水曜日に開催しています。

おはなし会自体は10時半より11時までの30分間ですが、会場は10時より11時半まで開放しているので、地域のサロンの役割も担っています。おなじみのわらべうたから始まり、絵本や紙芝居などで構成されるプログラムは終始笑い声が絶えず、「我が子がこんなに絵本を見るなんて」とびっくりされる方もいらっしゃいます。見ないでうろちよろ、泣いたってそれもよし、和やかな雰囲気でお持ちよく過ごしていただくことを第一としています。一番人気は「うえからしたからおおかぜこい」というわらべうた。うたに合わせて大きな布が舞うと、赤ちゃんたちは足をばたつかせて大喜び。開催から2年経ちますが、毎回満員御礼、地域にもだいぶ定着してきた手応えをかんじます。お帰りの際の「楽しかった、ありがとう」の声は、子どもの活力のもととなっています。(葉お話部会中央)

### 大人のための春のおはなし会

プログラム

- ・くわすにようぼう
- ・長ぐつをはいたねこ
- ・鳥呑爺
- ・ポタンインコ
- ・ばかなこねずみ
- ・三つの金曜日
- ・桃源郷ものがたり

4月24日(水) 10:30～12:00

杜のアトリエ黎明にて

参加費無料・申し込み不要



### ながれやま葉(しおり)のご案内

わたしたちは、地域の文化振興に少しでも役立つことを願い、書架整理や絵本の読み聞かせ、地域の草花の世話など、身近なところから会員同士が楽しみながら力をあわせております。本や人との出会いの喜びをご一緒に分かちあいませんか?入会は随時受け付けております。[入会・問合せ先/葉事務所:流山市若葉台3-131(ふれあいの家/えがお内)]

E-mail:tageri2525@yahoo.co.jp